



イベント・募集

埋蔵文化財センター企画展 「じょうもん(JOMON)」 大山川流域の縄文遺跡

大山川流域に所在する縄文時代後期の遺跡を出土遺物やパネルで紹介...

10月10日(火)〜令和6年3月29日(金) 午前9時〜午後4時 ※土・日曜日、祝日、年末年始は休館...

アットホーム婚活!

カフェでゆっくりお茶をしながら新たな出会いを探しませんか。 ①10月14日(出) 50代以上の独身男女...

木育インストラクター養成講座(初級)

木育を市民や児童に向けて推進していただく「木育インストラクター」を養成する講座を開催します。 ①10月26日(日) 午前9時〜午後5時...

ひた暮らし推進室移住促進係 ☎28383(市役所6階)

10月開催行事 第77回日田市文藝祭

文化団体行事 【第29回日田市民音楽祭】 ①10月15日(日) 午後1時開演...

特別行事

【第59回大分県美術展(書道)巡回展】 ①10月27日(金)〜29日(日) 午前10時〜午後5時...

タウン情報

林業振興課林業振興係 ☎28362 FAX28246 M rinesei@city.hita.lg.jp(市役所3階)

韓国語無料体験講座(入門、初級)

①10月10日(火)・12日(木) 午後7時30分〜9時 ②10月22日(日) 午前10時から(受付)...

マに、ステージイベントや抽選会など楽しいイベントを準備していますので、是非お越しください。

①10月22日(日) 午前9時〜午後3時 ②10月24日(金) 午後4時〜5時30分...

水郷のまちクリーンアップ制度 参加団体募集

水郷のまちクリーンアップ制度(アダプトプログラム)とは、企業や団体が、公園や道路、河川のうち一定の管理区間を定め、環境美化活動に取り組みます...

地域に笑顔を広げませんか? スマホ支援員になりたい人、募集!

地域の高齢者等にスマートフォンを楽しむことや便利さを分かりやすく教えるスマホ支援員の育成研修を行います。特別な資格はいりません...

無料調停相談会

土地建物問題、金銭問題、交通事故、相続離婚、親子・親族間のトラブル、その他各種の相談に、日田調停協会に属する裁判所の調停委員が応じます。秘密は厳守します。予約不要で相談料も無料です。

行政書士無料相談会(要予約)

遺言や遺産相続、契約書・内容証明作成、法人設立、不動産関連の行政手続、建設業等の許認可申請、自動車登録、その他生活のお困りごとに関する相談に応じます。お気軽にご相談ください。

応募条件 2回の研修に参加できる人

①1回目 10月26日(木) 午前10時〜午後3時30分 ②2回目 11月24日(金) 午後4時〜5時30分...

試験・講座

令和5年度自衛官採用試験

募集種類 ①自衛官候補生 ②一般曹候補生 ③陸上自衛隊高等工学校生徒...

大分県行政書士会事務局 ☎097153717089 FAX097153510622

お詫びと訂正

広報ひた9月1日号に誤りがありました。お詫びして訂正します。15ページ「くらしの情報」整理収納講習の受講生募集(公社)大分県シルバー人材センター連合会の電話番号...

人権コラム 心、豊かに



いつか自分も通る道

高齢化は世界中で急速に進み、これまで高齢化が進行してきた先進地域はもとより、開発途上地域でも、今後同じように進展すると見込まれています。

日本の高齢化率は29%とモナコに次いで世界で2番目に高く、令和19年には、国民の3人に1人が65歳以上の高齢者になると推計されています。「高齢化=健康で長生きの証」と捉えれば、この流れは歓迎されるはずですが、歓迎とはほど遠い問題が広がり、支える側の意識が大きく問われています。

国連は、10月1日を「国際高齢者デー」と定め、高齢者の権利、高齢者差別や高齢者虐待の撤廃などに対する意識の高まりを求めています。政府広報が今年の5月に公表した調査の取りまとめによると、「悪徳商法、特殊詐欺の被害」、「劣悪な処遇や虐待」などが、「高齢者に関する人権問題」として広く認識されていることが判明しました。

悪徳商法等の被害は、テレビや自治体の広報による呼び掛け、更には被害の現場となり得る銀行のATMなどあらゆるところで、被害を防ぐ手段を講じていますが、大きな効果は表れていません。「高齢者なら簡単に騙せる」という、人権尊重のかけらもない意識によって、大切な財産を奪い取ってしまう卑劣な行為は、後を絶ちません。

また、高齢者に対する虐待(身体的、心理的、経済的、性的)は、家庭や介護施設などの「現場」で起こっており、深刻さを増しています。これらの背景には、家族の極度な疲弊、被害を受ける側が認知症などによって意思を示せない、などといった実情があり、虐待が表面化しにくいという特徴があります。

これまで長く社会を支えてきた高齢者に敬意を示し、その存在と人権を尊重する意識は、脈々と受け継いでいかなければならないものです。そして、その意識は「いつか自分も通る道」を通りやすくしてくれるはずだと。

人権啓発センター ☎28017(市役所別館1階)